

全会員の力で要求運動と会員・新聞ふやしで前進し、参院選 で安倍政権に審判を下し、要求実現の展望を開きましょう すべての会員・新聞読者の皆さんに呼びかけます

2019年5月22～24日
全生連第42期第3回全国理事会

参議院選挙は、7月21日投票が濃厚で、衆参同時選挙も取りざたされています。全会員が活動に参加して要求運動、会員と新聞ふやしを前進させ、安倍政権に審判を下し、要求を実現する展望を開きましょう。

1 全会員の力で安倍政権を退場に追い込み、生きる希望がもてる政治に

- (1) 参院選は、消費税増税、生活保護・年金引き下げ中止など、会員の切実な要求を掲げて世論を広げ、社会保障・教育の充実をはじめとした要求を実現する絶好の機会です。
- (2) 安倍政権は、統計を偽装して消費税増税、社会保障の改悪を行い、大企業・大金持ち減税、兵器の爆買い、政治を私物化する忖度政治をはびこらせ、憲法9条を変えて自衛隊を海外に派兵する「戦争する国づくり」を狙うなど、異常な暴走政治をすすめています。こうした安倍政治を終わらせて憲法を守り生かし、平和で誰もが人間らしく生きることができる政治を実現する選挙です。
- (3) 沖縄県では衆院補欠選挙で、市民と野党が結集した「オール沖縄」勢力が、新基地建設ノーの「ダメ押し」の審判を下しました。新潟県では市民と野党が共闘し、前回参院選、県知事選で勝利し、衆院小選挙区で自民を少数にしました。この流れは確実に全国で広がっています。市民と野党共闘の勝利で安倍政権を倒して、希望をもって安心して暮らせる日本をつくりましょう。

2 要求を語り合い、対話と署名を広げる活動に参加しましょう

- (1) 6月・7月にすべての班が班会を開いて、要求を出し合い、実現運動と選挙について話し合しましょう。
- (2) すべての会員が、消費税増税中止、国保料（税）引き上げ中止、生活保護基準引き下げ中止などの署名を集め、対話を広げましょう。市民と野党の統一候補への支持を広げましょう。
- (3) 宣伝とさまざまな相談会（小集会）を行って要求を集め、実現運動に取り組みましょう。
- (4) 知人に「守る新聞」や入会をすすめ、新聞と会員をふやしましょう。
- (5) 役員会は、全会員が活動に参加できるように計画をつくり、推進しましょう。